



心のことば 「トンコのきらきら金平糖」 辻野 淑子（田辺聖子妹）より引用

- **ありがとう**
なんでもない言葉だけど
周りの空気を和ませるすごい力を持っています
魔法のことばと思って言ってみて
- **笑顔とやさしさ**
笑顔は自分も まわりの人も 簡単に幸せにしてくれます
笑うと誰でも美人！ その笑顔をみた人もしあわせになれる
やってみてね 笑顔をしていたらやさしい気持ちになれるよ
- **人をほめよう**
みんなみんな人をほめよう ほめたらまた 別の人からほめられるよ
みんなうれしい気持ちになって ほめることを探そう！
- **ごめんなさい**
言いにくい言葉だから 言おうとしたら口が曲がりそうなときも・・・
いえいえ そんなに大層に思わなくていいのです
「ゴメンナサイ」
軽くいえる練習をしておきましょう 軽く でも心の中では
相手の身になって謝りましょう
- **謙虚になりましょう**
私たちは 自分ひとりで生きているのではなく
まわりの人々やもっと大きなものに 生かされていることに気づきましょう
- **感謝の心**
不満が出たときは ピンセットで隅々まで探すようにして
感謝することを探すと良いと言います
なにげなく見過ごしていた たくさんの感謝することが見つかるでしょう
- **挫折**
竹は節があるからこそ強いのだそうです
人も節を超えて強くなっていけるのです
挫折はあなたを強くさせるためのものです
- **寛容になる**
人はそれぞれみんな自分とは違いますね
誰が正しいとか間違っているとではなく 相手にあわせる大きさを持つことが
周りの人たちと仲良くする秘訣です みんな失敗もするし
気が合わないこともあるけれど それを許しあう大きな心を持ちましょう
- **感動しましょう**
最近何か感動しましたか 心が震えるような感動ができるように
心のレンズを磨いておきましょう そしてそれを書き留めておきましょう
- **人は何のために生きているのでしょうか**
私は人を喜ばせるために 生まれてきたと思っています
なぜなら 自分ひとりが喜ぶことよりも
人を喜ばせているほうが 心の底からうれしくなれると 感じているからです

1年美術館訪問・わくわくオーケストラ教室



6月6日（水）昨日までの晴れ間はどこへやら、天候はあいにくの雨でのスタートになりました。8時15分に出発式を中庭で行い、バスに乗車後、神戸へ向けて出発しました。神戸到着後、前半クラスと後半クラスが交代しながら、神戸市立小磯美術館と神戸ファッション美術館でそれぞれ鑑賞とスケッチを行いました。神戸市立小磯美術館の館長さんから「南中生はとても鑑賞マナーがいいですね。」とのお褒めの言葉をいただきました。美術館訪問の後、予定より時間が遅れ、バス内での昼食となり、兵庫県立芸術文化センターへ向かいました。

兵庫県立芸術文化センターにある、あたたかみのある木で作られたホールには、様々な工夫がなされています。「音」をどんなふうに響かせるか、「照明」がどんな効果を与えるか、「空調」をいかに静かな状態で効かせられるか、長時間座っても疲れない「客席」であるためには・・・などなど、音楽を一番良い状態で楽しんでもらえるように、細やかな配慮がされています。兵庫芸術文化センター管弦楽団のとても素晴らしい演奏に出会えたひとときでした。

プログラム

- ヘンデル：「水上の音楽」より「アラ・ホーンパイプ」
- ドヴォルザーク：交響曲 第9番「新世界より」第4楽章
- スメタナ：交響曲「わが祖国」より「ヴォルダウ」（モルダウ）
- ～オーケストラと一緒に歌おう～「ふるさと（嵐）」



3年心肺蘇生法講習会



6月13日（水）5・6校時、3年生を対象とした心肺蘇生法講習会が行われました。伊丹市消防署職員の説明を聞いた後、グループに分かれ手順に沿って実習を行い、みんな真剣に一生懸命取り組んでいました。

〈手順〉

反応の確認→協力者を求める→呼吸をみる→胸骨圧迫→気道確保→人工呼吸（AED使用）

部活動壮行会 克己心！ 努力は裏切らない！



部活動壮行会を6月22日（金）に実施する予定でしたが、6月18日（月）に発生した大阪北部地震の影響で体育館が使用できず、6月29日（金）に実施しました。運動部は伊丹市中学校総合体育大会に向けて、文化部は文化祭、それぞれのコンクール等に向けて、部活動壮行会を体育館で行いました。

各部の代表2名が大会・コンクール等に向けての抱負を、代表生徒2名が「決意の言葉」を述べました。体操競技は5月13日（日）、陸上競技部は6月17日（日）に伊丹市中学校総合体育大会が行われました。他の部活動は、6月30日（土）、7月1日（日）・7日（土）・8日（日）に熱い闘いが繰り広げられます。